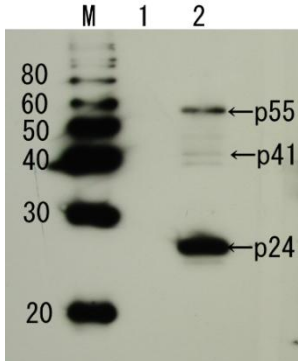


抗 HIV-1 Gag p24 抗体、モルモット抗血清

商品コード	65-006
容量	100 µl
保存	-20 °C 凍結融解を避ける
濃度	N/A
バッファー	0.09% アジ化ナトリウム添加
純度	モルモット抗血清
抗原	大腸菌で発現させて精製したリコンビナント HIV-1 Gag p24
アイソタイプ	モルモット IgG
反応性	HIV-1 Gag p24
アプリケーション	ウエスタンブロット法や ELISA 法に使用できる。
背景	HIV-1 Gag p24 は、エイズウイルス HIV-1 のコアを構成するカプシド蛋白質であり、前駆体である Gag p55 から HIV-1 のプロテアーゼにより切断されて生成する。この蛋白質は、エイズウイルスの増殖に必須の蛋白質で、エイズウイルス粒子の構築になくてはならない (1)。また、この蛋白質は、エイズウイルス感染の初期から検出が可能で、血液中のウイルス量を把握するため、治療後の病態の変化を観察するマーカーとして測定が行われている。 本品は、HIV-1 ウイルスゲノム (サブタイプ B (2)) の <i>gag</i> 領域にコードされている p24 遺伝子をプラスミドにクローニングし、大腸菌で多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したリコンビナント p24 をモルモットに免疫して作製した (3, 4)。 本品を抗血清として用いたウエスタンブロットにおいて、エイズウイルス感染細胞抽出液中に HIV-1 p24 の 24 kD のバンドおよび前駆体 p55 の 55 kD のバンドと前駆体 p41 の 41 kD のバンドが検出された (図 1)。
Data Link	GenBank: AAA44988.1
画像	 図 1 抗 HIV-1 Gag p24 抗体を用いたウエスタンブロット法による p24 抗原の検出 レーン 1: MT4 細胞抽出液 レーン 2: HIV-1 (LAI 株)感染 MT4 細胞抽出液 抗血清は 2,500 倍希釈して使用
文献	1. Freed EO "HIV-1 gag proteins: diverse functions in the virus life cycle." <i>Virology</i> 251:1-15 (1998) PMID: 9813197 2. Adachi A <i>et al</i> "Production of acquired immunodeficiency syndrome-associated retrovirus in human and nonhuman cells transfected with an infectious molecular clone." <i>J Virol</i> 59: 284 -291(1986) PMID: 3016298 3. Tanaka,N <i>et al</i> "A simple method for overproduction and purification of p24 Gag protein of human immunodeficiency virus type 1." <i>Microbiol Immunol</i> 36: 823-831 (1992) PMID:1474933 4. Saito A <i>et al</i> "Overproduction, purification, and diagnostic use of the recombinant HIV-1 Gag proteins, the precursor protein p55 and the processed products p17, p24, and p15." <i>Microbiol Immunol</i> 39:473-483 (1995) PMID: 8569532
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	